

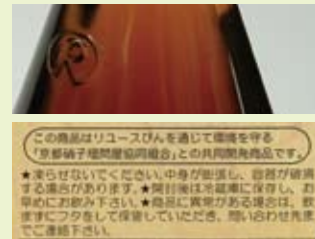
京都和東のお茶 「茶びん」 ほうじ茶

特定非営利活動法人 木野環境



環境負荷の低いリターナブル瓶（リユース瓶。洗浄して繰り返し使用することを前提に丈夫に造られている）に、京都和東のほうじ茶を入れた商品。空き瓶は適切に返却されることでリユースされ、ごみにしないため、リサイクル（ペットボトルやガラスなどを粉砕し、原料に戻し、また容器にする）よりも環境負荷が小さくてすむ。

また、リユースであることが分かるよう、パッケージや瓶に記載することで、身近な環境を見直すことを訴えている。



ECO スタイル 原材料

- 1) リユース瓶を使用するため、ペットボトルとくらべてCO₂排出量が10～20%程度削減
- 2) 地元和東のお茶を使用し、地産地消を目指す。

ECO スタイル 製造・流通段階

- 1) 京都伏見を中心に発達したリユースの仕組みを利用。
- 2) リユース瓶は容器リサイクルにかかる税金の使用が不要。
- 3) 製造と洗瓶を京都市内で行っており、輸送面でのCO₂排出量を圧縮。

ECO スタイル 使用段階

- 1) ペットボトル飲料と違い、容器がごみにならずリユースできる。
- 2) グリーンコンシューマーの要望に応える。
- 3) ネジふた採用でふたの開け閉めが簡単。

ECO スタイル 廃棄段階

- 1) 空き瓶は、販売店へ返却することで、回収、リユースされる。
- 2) 持ち歩きや持ち帰っての利用が少ない場で販売することで空き瓶返却率を向上させる。
- 3) ラベルは、はがしやすいシールを利用。

●瓶商

酒蔵の多い京都伏見には日本酒にはかかせない一升瓶を扱う問屋「瓶商」が多数ある。瓶商は新しい瓶の販売だけでなく、できるかぎり長く瓶が使えるように一度使われた瓶を回収・洗浄し再使用するリユースの仕組みをつくりあげてきた。本製品は、そんな瓶商の集まりである「京都硝子壺問屋協同組合」との共同開発によって生まれた。

特定非営利活動法人 木野環境

所在地
京都市下京区葛籠屋町 515-1

TEL
075-708-8061

FAX
075-708-8062

URL
<http://www.kino-eco.or.jp>

E-mail
info@kino-eco.or.jp